

産地パワーアップ事業都道府県評価結果

都道府県名 兵庫県

1 産地パワーアップ計画

(1) 生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標						達成率(%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	
					現状		目標		実績					
					年度		年度		年度					
加古川市地域農業再生協議会	1	加古川	水稲(種子)	新規乾燥調製施設の設置	集出荷・加工コストの10%以上の削減	27	5,575,760円	30	5,001,878円	30	5,004,826円	99.5%	事業の効果が現れ、概ね目標が達成された。	事業の活用により生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
加西市農業再生協議会	1	加西市玉野他	水稲(飼料用米)	①多収品種・低コスト技術の導入、機械の効率的利用 ②作業の分散化 ③関係機関と連携、肥料農薬費の低減	生産コストの10%以上の削減	27	15,529円/60kg	30	10,568円/60kg	30	10,510円/60kg	101%	全国的な飼料用米の種子不足により、栽培面積の目標達成はできなかったが、令和元年度には達成予定である。生産コストの削減は、新型機械の導入により達成したが、今後も、普及センター等の栽培指導を受け、引続きコスト削減に努めるよう指導。	事業の活用により栽培面積が拡大するとともに生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
姫路市地域農業再生協議会	1	久畑他	水稲	水田の田面の均平化機械(トラクター、レーザーレベラー)の導入	生産コストの10%以上の削減	27	10,139円/60kg	30	9,111円/60kg	30	9,081円/60kg	102.0%	水田の田面の均平化機械(レーザーレベラー付トラクター)の導入をしたことで生産コストが低下し目標を達成することができた。	事業の活用により生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
神河町地域農業再生協議会	1	中村	大豆	高性能コンバインの導入による作業効率の向上、面積拡大及び不耕起狭条密植の拡大、難裂莢品種の導入により、単位当たりの生産コストを削減	生産コストの10%以上の削減	27	35,272円/60kg	30	25,915円/60kg	30	20,213円/60kg	160.9%	難裂莢品種の導入及び経費の節減及び収量の増加により、取組目標を達成できた。	事業の活用により栽培面積が拡大するとともに生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
福崎町地域農業再生協議会	1	板坂	麦	経営規模に応じた機械の導入	生産コストの10%以上の削減	27	76,500円/10a	30	66,500円/10a	30	67,576円/10a	89.2%	機械を導入したことにより効率的に作業を行うことができ、概ね達成できた。	事業の活用により生産コストが削減されたが、赤かび病防除の回数が増加したこと等により、成果目標の達成に至らなかった。
佐用町地域農業再生協議会	3	上三河	露地野菜	経営面積の拡大、省力化のための機械導入	生産コストの10%以上の削減	27	324,148円/10a	30	246,443円/10a	30	157,491円/10a	214.0%	3年度目に目標を達成している。	事業の活用により栽培面積が拡大するとともに生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
養父市農業再生協議会	1	養父市、香美町	水稲種子	種子乾燥調製設備の導入	集出荷・加工コストの10%以上の削減	27	25,622,600円	30	23,060,000円	30	27,601,390円	-77.2%	電気料金及び減価償却費が計画に対して過大となりコスト削減目標が未達となっている。電気料金については電力会社との契約見直しにより来年度から削減に取り組む。減価償却費については定率法を採用しており、導入直後のコストは過大となっていたが、来年度は約8,000千円の削減が見込まれる。	減価償却費の算出方法が計画と実績で異なる等の理由により成果目標の達成はできなかったが、来年度は達成することが見込まれる。

養父市農業再生協議会	2	養父市能座・建屋・餅耕地地区	水稲	農地の集積、中心的経営体への作業の集約化	生産コストの10%以上の削減	27	166,396円/10a	30	149,218円/10a	30	143,208円/10a	135.0%	取組者が中間管理事業等を活用し使用貸借による経営規模拡大をしたことにより成果目標となる生産コスト低減は達成した。しかし、地域内での評価が定まらない事から乾燥調製の受託が目標を下回っており、今後、取組者の技術レベルの向上支援を通じ受託面積の増加につなげる。	取組者の規模拡大により生産コストが削減され、成果目標を達成する事ができた。
養父市農業再生協議会	3	宿南	水稲	農地の集積、中心的経営体への作業の集約化	生産コストの10%以上の削減	27	157,571円/10a	30	141,282円/10a	30	146,148円/10a	70.1%	経営規模は目標達成86%とほぼ実現し、機械の大型化による作業効率化で労働費が削減できたが、所有機械の修繕費の増加や機械整備により取組目標を達成できていない。機械投資も終了し、計画的な機械更新や予防的修繕により今後目標達成は可能である。	事業の活用により生産コストが削減できたが、機械の修繕費増加や規模拡大に伴う機械類等の導入により一部のコストが増加したため、目標達成には至らなかった。
朝来市農業再生協議会	3	安井、加都、筒江	水稲	マニュアルプレッダ及びキャリアブリッジの導入	生産コストの10%以上の削減	28	21,222円/60kg	30	19,023円/60kg	30	16,463円/60kg	216.4%	農地の集積が進んだことで作業効率が向上し、米穀1袋当たりの経費削減に繋がりを目標を達成した。	事業の活用により生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
朝来市農業再生協議会	4	与布土、森区	WCS用稲	畦塗り機（1台）の導入	生産コストの10%以上の削減	27	137,030円/10a	30	123,300円/10a	30	132,520円/10a	32.8%	面積目標は達成したが、面積を増やしたことにより労働費が増加した。今後労働費の抑制に向けた取組が必要。	生産面積は拡大したが、農地の集約が難しく一部生産コストが上昇したため成果目標の達成ができなかった。

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			補正係数	価格補正後の実績	達成率(%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価				
					現状	目標	実績									
						年度	年度	年度								
姫路市地域農業再生協議会	2	名坂第一集落及び狭戸集落	小豆	排水対策のための溝掘りを行う機械導入	販売額の10%以上の増加	27	41.7千円/10a	30	45.9千円/10a	30	147.3千円/10a	0.913	134.5千円/10a	2210%	排水対策のための溝掘りを行う機械導入したことにより、1反当たりの収量が上がり目標を達成することができた。	事業の活用により単収が向上し、成果目標を達成することができた。
神河町地域農業再生協議会	2	大河	小麦	排水対策の徹底 赤カビ病薬剤防除 農地集積による面積の拡大	販売額の10%以上の増加	27	3,390円/10a	30	4,275円/10a	30	4,893円/10a	0.984	4,815円/10a	161%	適切な防除により、高品質な麦を生産することにより、目標を達成することができた。	事業の活用により単収と品質が向上し、成果目標を達成することができた。
福崎町地域農業再生協議会	2	西治	麦	高性能機械の導入	販売額の10%以上の増加	27	6,846円/10a	30	7,531円/10a	30	7,502円/10a	小麦0.984 もち麦0.9	7,224円/10a	55.2%	現状の価格設定が高すぎたことにより、目標を達成できなかった。	もち麦の単収が減少したこと及び販売単価の低いもち麦の栽培面積割合が増加したこと等により、成果目標の達成に至らなかった。
佐用町地域農業再生協議会	2	口長谷	水稲	中心的経営体への農地集積、色彩選別機の導入	販売額の10%以上の増加	27	80,341円/10a	30	89,175円/10a	30	89,237円/10a	0.902	80,492円/10a	1.7%	3年度目の実績としては目標値を達成しているが、市場価格の変化による価格補正により目標を達成できていない。	事業の活用により販売単価が向上し、実績値では成果目標が達成されたが、米穀単価が上昇傾向にあるため、価格補正後は成果目標を達成できていない。
豊岡市地域農業再生協議会	1	日高町久田谷の一部他	水稲	中心的経営体による農地集積、機械導入による省力化、効率化、高品質化を図り、産地競争力の向上を目指す。	販売額の10%以上の増加	27	148.5千円/10a	30	163.4千円/10a	30	164.9千円/10a	0.903	148.9千円/10a	2.7%	H30年度は気象条件等の要因により目標年度の単収に達しなかったため、価格補正後は成果目標を達成できなかった。	実績値では目標が達成されたが、単収の伸び悩み等により価格補正後は成果目標を達成できていない。
南あわじ市農業再生協議会	1	北阿万	玉葱	差圧式乾燥冷蔵施設の整備、機械の共同利用、大型コンテナ収穫体系の転換	販売額の10%以上の増加	27	54.5万円/10a	30	60.0万円/10a	30	42.6万円/10a	1.525	65.0万円/10a	190.9%	市場価格が低迷したため販売額は目標値に及ばなかったが、価格補正により概ね達成することができた。	生産量は増加したものの販売単価の下落により販売額は目標値に及ばなかったが、価格補正により目標を達成することができた。

淡路市農業再生協議会	1	五斗長	たまねぎ	たまねぎ冷蔵貯蔵施設 163.35㎡ たまねぎ出荷調製施設 103.18㎡	販売額の10%以上の増加	26	537,184円/10a	30	620,000円/10a	30	318,658円/10a	1.137	362,314円/10a	-211.2%	市場単価が下がっているため目標値に届いていない。	栽培面積は増加したが、面積当りの生産量の低下及び市場単価の下落により、目標達成できていない。
淡路市農業再生協議会	2	津名	カーネーション	パイプハウスの増設	販売額の10%以上の増加	26	5,860千円/10a	30	6,450千円/10a	30	6,577千円/10a	0.946	6,222千円/10a	61.4%	面積目標は達成できたが、日照不足などにより出荷量は伸び悩んだ。栽培管理強化等の出荷量増加に向けた取組が必要。	出荷量が目標に達しなかったこと等により、成果目標を達成できなかった。
淡路市農業再生協議会	3	一宮	たまねぎ	たまねぎ乾燥施設 133.38㎡	販売額の10%以上の増加	26	560,000円/10a	30	621,620円/10a	30	479,058円/10a	1.2376	592,893円/10a	53.4%	施設整備により秀品率84.7%が99.0%に伸びた。特に、施設整備による乾燥効率が上がったことにより、水分率が高く乾燥が難しかった早生品種と品質向上が重視される冷蔵の取扱量が増加した。しかし、この施設の中で取扱量の大部分を占める中・晩生の価格が計画当初の予想を下回り、販売額が伸び悩んだ。	生産量で目標値を上回っているが、市場単価の下落により、目標達成できていない。
神戸市農業活性化協議会	1	神戸市西区	トマト	生産技術高度化施設（高度環境制御栽培施設）を導入し、トマトの周年栽培を行う。	販売額の10%以上の増加	27	2,623千円/10a	30	6,358千円/10a	30	3,447千円/10a	1.11	3,826千円/10a	32.2%	H30.3に竣工し、H30.7にトマトの定植を開始し、H30.10から収穫を開始している。トマトの収穫期間が10月から翌年7月であり、1作目の収穫が途中であることから目標が達成できていない。31年度には4月～7月に収穫が可能であるため、目標達成が見込まれる。	竣工時期の関係から、30年度は上半期に収穫ができなかったため、目標を達成できなかった。
南あわじ市農業再生協議会	2	志知・賀集・福良・阿万	レタス	真空予冷施設の導入	販売額の10%以上の増加	27	470,436円/10a	30	520,200円/10a	30	378,750円/10a	1.331	504,116円/10a	67.7%	市場価格が低迷したため販売額は目標値に及ばず、価格補正をしても達成率は低い。	出荷量は目標に達したものの、販売単価の低迷により成果目標の達成には至らなかった。

(別添1)

ア 基金事業

内訳

a 整備事業

地域協議会名	整理番号	地区名	取組主体名	対象作物名	事業実施年度	目標年度	取組目標			事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価
							現状値 (〇年度)	目標値 (〇年度)	実績 (〇年度)					
加西市農業再生協議会	1	兵庫県加西市	農事組合法人 玉野町 営農組合	水稻(飼料用米)	28	30	生産コストの10%以上削減	(27年度) 15,529円/60kg	(30年度) 10,568円/60kg	(30年度) 10,510円/60kg	101%	目標年度の栽培面積は、全国的な飼料用米種子の不足から種子確保ができなかったため、達成できなかったが、生産コストについては、高速ハロー、スタプルカルチの導入による耕うん回数の減、V溝播種等により削減することができた。	全国的な飼料用米の種子不足により、栽培面積の目標達成はできなかったが、令和元年度には達成予定である。生産コストの削減は、新型機械の導入により達成したが、今後も、普及センター等の栽培指導を受け、引き続きコスト削減に努めるよう指導。	事業の活用により生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
養父市農業再生協議会	1	養父市香美町	たじま農業協同組合	水稻(種子)	28	30	集出荷・加工コストの10%以上削減	(27年度) 25,622,600円	(30年度) 23,060,000円	(30年度) 27,601,390円	-77.2%	施設の能力アップに伴い、電力費と減価償却費が計画に対して増加しており施設全体のコスト増加となっている。各費用の内容精査及び削減に取り組む	電気料金及び減価償却費が計画に対して過大となりコスト削減目標が未達となっている。電気料金については電力会社との契約見直しにより来年度から削減に取り組む。減価償却費については定率法を採用しており、導入直後のコストは過大となっていたが、来年度は約8,000千円の削減が見込まれる。	減価償却費の算出方法が計画と実績で異なる等の理由により成果目標の達成はできなかったが、来年度は達成することが見込まれる。
養父市農業再生協議会	2	能座・建屋・餅耕地区	(株)Annak	水稻	28	30	生産コストの10%以上削減	(27年度) 87,496円/10a	(30年度) 78,919円/10a	(30年度) 78,233円/10a	108.0%	規模拡大に伴う効率化により生産コストを削減することができたが、乾燥調製施設の利用率を高めるため委託面積の拡大を目指す。	取組者が中間管理事業等を活用し使用貸借による経営規模拡大をした事により成果目標となる生産コスト低減は達成した。しかし、地域内での評価が定まらない事から乾燥調製の受託が目標を下回っており、今後、取組者の技術レベルの向上支援を通じ委託面積の増加につなげる。	取組者の規模拡大により生産コストが削減され、成果目標を達成することができた。
南あわじ市農業再生協議会	1	北阿万	あわじ島農業協同組合	たまねぎ	28~29	30	販売額10%以上増加	(27年度) 54.5万円/10a	(30年度) 60.0万円/10a	(30年度) 42.6万円/10a	-216.4%	市場単価が低迷したため取組目標が達成しなかった。	市場単価の低迷により販売単価の向上は難しい。	現状値設定時よりも市場単価が下落したことにより、取組目標の達成に至らなかった。
淡路市農業再生協議会	1	五斗長	(株)五斗長 営農	たまねぎ	28	30	販売額10%以上増加	(27年度) 537,184円/10a	(30年度) 620,000円/10a	(30年度) 318,658円/10a	-263.9%	市場単価が下がっているため目標値に届いていない。	市場単価が下がっているため目標値に届いていない。	面積当りの生産量の低下及び市場単価の下落により目標達成できなかった。
淡路市農業再生協議会	3	淡路市	淡路日の出農業協同組合	たまねぎ	28	30	販売額10%以上増加	(26年度) 560,000円/10a	(30年度) 621,620円/10a	(30年度) 479,058円/10a	-131.4%	施設整備により秀品率は伸びたが、この施設の中で取扱量の大部分を占める中・晩生の価格が計画当初の予想を下回り、販売額が伸び悩んだ結果、価格補正のためマイナスの達成率となっている。	施設整備により秀品率84.7%が99.0%に伸びた。特に、施設整備による乾燥効率が上がったことにより、水分率が高く乾燥が難しかった早生品種と品質向上が重視される冷蔵の取扱量が増加した。しかし、この施設の中で取扱量の大部分を占める中・晩生の価格が計画当初の予想を下回り、販売額が伸び悩んだ。	生産量で目標値を上回っているが、市場単価の下落により、目標達成できていない。

b 生産支援事業

地域協議会名	整理番号	地区名	取組主体名	対象作物名	事業実施年度	目標年度	取組目標			事業内容 (機械(能力、台数)、リース機械(能力、台数)、資材費等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県の評価	
							現状値 (〇年度)	目標値 (〇年度)	実績 (〇年度)						
加古川市地域農業再生協議会	1	加古川	農事組合法人加古川種子生産組合	水稻(種子)	28	30	集出荷・加工コストの10%以上の削減	(27年度) 5,575,760円	(30年度) 5,001,878円	(30年度) 5,004,826円	99.5%	コストがH27年比89.8%となり、目標を達成した。	概ね目標達成	事業の活用により生産コストが削減され、目標を達成することができた。	
姫路市地域農業再生協議会	1	久畑、中村、北垣、中土、寺、香呂、行重、矢田部、相坂、田野、須加院及び犬飼	(株)アグリ 香寺	水稻	28	30	生産コストの10%以上の削減	(27年度) 10,139円/60kg	(30年度) 9,111円/60kg	(30年度) 9,081円/60kg	102.0%	トラクター(レーザーレベラーアタッチメント付) YT463、DYUQU(1台、リース期間7年)	水田の田面の均平化機械(レーザーレベラー付トラクター)の導入をしたことで生産コストが低下し目標を達成することができた。	水田の田面の均平化機械(レーザーレベラー付トラクター)の導入をしたことで生産コストが低下し目標を達成することができた。	事業の活用により生産コストが削減され、目標を達成することができた。
姫路市地域農業再生協議会	2	名坂第1農区	農業者	小豆	28	30	販売額の10%以上の増加	(27年度) 51.3千円/10a	(30年度) 56.4千円/10a	(30年度) 104.2千円/10a	1037.3%	溝掘り機アタッチメントのリース(小豆栽培における排水) リース期間7年	排水対策のための溝掘りを行う機械導入したことにより、1反当たりの収量が上がり目標を達成することができた。	排水対策のための溝掘りを行う機械導入したことにより、1反当たりの収量が上がり目標を達成することができた。	事業の活用により単収が向上し、目標を達成することができた。
姫路市地域農業再生協議会	2	狭戸農区	農業者	小豆	28	30	販売額の10%以上の増加	(27年度) 37.9千円/10a	(30年度) 41.7千円/10a	(30年度) 191.2千円	4034.2%	溝掘り機アタッチメントのリース(小豆栽培における排水) リース期間7年	排水対策のための溝掘りを行う機械導入したことにより、1反当たりの収量が上がり目標を達成することができた。	排水対策のための溝掘りを行う機械導入したことにより、1反当たりの収量が上がり目標を達成することができた。	事業の活用により単収が向上し、目標を達成することができた。
神河町地域農業再生協議会	1	中村	(株)中村 営農	大豆	28	30	生産コストの10%以上の削減	(27年度) 35,272円/60kg	(30年度) 25,915円/60kg	(30年度) 20,213円/60kg	160.9%	普通型コンバイン(大豆専用機ではない) 刈幅1.5m	収量がH27より増収となり、60kg当たりの生産コストが大幅に削減された。	自家採種及び経費の節減及び収量の増加により、取組目標を達成できた。	事業の活用により栽培面積が拡大するとともに生産コストが削減され、目標を達成することができた。
神河町地域農業再生協議会	2	大河	大河営農組合	小麦	28	30	販売額10%以上増加	(27年度) 3,390円/10a	(30年度) 4,275円/10a	(30年度) 4,893円/10a	169.8%	乗用管理機 薬液タンク容量(650L)	高性能な防除機を導入したことにより、適期防除をすることができた。	適切な防除により、高品質な麦を生産することにより、目標を達成することができた。	事業の活用により単収と品質が向上し、目標を達成することができた。
福崎町地域農業再生協議会	1	板坂	農事組合法人 板坂 営農組合	麦	28	30	生産コストの10%以上の削減	(27年度) 76,500円/10a	(30年度) 66,500円/10a	(30年度) 67,576円/10a	89.2%	トラクター(リース期間:7年)	赤カビの2度の防除により、生産コストが増えてしまった。	概ね達成できた。	事業の活用により生産コストが削減できたが、目標達成には至らなかった。
福崎町地域農業再生協議会	2	西治	農事組合法人 西治 営農組合	麦	28	30	販売額の10%以上の増加	(27年度) 6,846円/10a	(29年度) 7,531円/10a	(30年度) 7,502円/10a	95.8%	マニュアルスプレッター(リース期間:7年) レーザーレベラー(リース期間:7年)	効率的に作業はできたが、達成しなかった。	現状値を高く達成したことにより、目標を達成できなかった。	もち麦の単収が減少したこと及び販売単価の低いもち麦の栽培面積割合が増加したこと等により、成果目標の達成に至らなかった。

佐用町地域農業再生協議会	2	口長谷	農業者	水稻	28	30	販売額の10%以上の増加	(27年度) 80,341円/10a	(30年度) 89,175円/10a	(30年度) 89,761円/10a	色彩選別機 リース期間7年	106.6%	3年度目に目標を達成した	3年度目に目標を達成している	事業の活用により販売単価が向上し、目標を達成することができた。
佐用町地域農業再生協議会	3	上三河	農業者	たまねぎ	28	30	生産コストの10%以上の削減	(27年度) 324,148円/10a	(30年度) 246,443円/10a	(30年度) 157,491円/10a	玉ねぎ移植機	214.0%	3年度目に目標を達成した	3年度目に目標を達成している	事業の活用により栽培面積が拡大するとともに生産コストが削減され、目標を達成することができた。
豊岡市地域農業再生協議会	1	日高町久田谷の一部他	(株)お米のきたむら	水稻	28	30	販売額の10%以上の増加	(27年度) 148.5千円/10a	(30年度) 163.4千円/10a	(30年度) 164.9千円/10a	食味・収量センサー付きコンバインのリース (リース期間:7年)	110.1%	目標を達成している。	目標を達成している。	取組目標は達成している。
養父市農業再生協議会	3	宿南地区	農事組合法人 宿南営農組合	水稻	28	30	生産コストの10%以上の削減	(27年度) 130,093円/10a	(30年度) 117,069円/10a	(30年度) 125,437円/10a	トラクター 38ps 1台 リース期間:7年 コンボキャスタ 1台 リース期間:7年	35.7%	経営規模は目標達成86%とほぼ実現し、機械の大型化による作業効率化で労働費が削減できたが、所有機械の修繕費の増加や機械整備により取組目標を達成できていない。機械投資も終了し、計画的な機械更新や予防的修繕により今後目標達成は可能である。	経営規模は目標達成86%とほぼ実現し、機械の大型化による作業効率化で労働費が削減できたが、所有機械の修繕費の増加や機械整備により取組目標を達成できていない。機械投資も終了し、計画的な機械更新や予防的修繕により今後目標達成は可能である。	事業の活用により生産コストが削減できたが、機械の修繕費増加や規模拡大に伴う機械類等の導入により一部のコストが増加したため、目標達成には至らなかった。
朝来市農業再生協議会	3	安井・加都・筒江区	吉田農場合同会社	水稻	28	30	生産コストの10%以上の削減	21,222円/60kg	18,583円/60kg	15,718円/60kg	マニアスプレッダ及びキャリアブリッジの導入 各1台 リース期間7年	208.6%	農地集積も目標を10ha上回り、経費も10%以上の削減ができた。	農地の集積が進んだことで作業効率が向上し、米穀1袋あたりの経費削減に繋がって目標を達成した。	事業の活用により生産コストが削減し、目標を達成することができた。
朝来市農業再生協議会	4	与布土・森区	与布土集落協定受遺宅組合	WCS用稲	28	30	生産コストの10%以上の削減	(27年度) 137,030円/10a	(30年度) 123,300円/10a	(30年度) 132,520円/10a	畔塗り機(1台)の導入 リース期間:7年	32.8%	面積集積は達成したが農地分散のため効率が低下し労働費が増加した。	面積目標は達成。人件費及び農地集約に課題。	生産面積は拡大したが、農地の集約が難しく一部生産コストが上昇したため成果目標の達成ができなかった。
淡路市農業再生協議会	2	津名	農業者	カーネーション	28	30	販売額の10%以上の増加	(26年度) 6,014千円/10a	(30年度) 6,655千円/10a	(30年度) 6,755千円/10a	パイプハウス資材	115.6%	目標を達成した。	販売本数の増加により目標を達成した。	目標を達成した。

(別添2)

イ 整備事業
内訳

地域協議会名	整理番号	地区名	取組主体名	対象作物名	事業実施年度	目標年度	取組目標			事業内容 (工種・施設区分、構造、規格、能力等)	取組目標の達成状況	取組主体の評価	地域協議会等の評価	都道府県等の評価	
							現状値 (○年度)	目標値 (○年度)	実績 (○年度)						
神戸市農業活性化協議会	1	神戸市西区	兵庫六甲農業協同組合	トマト	28	30	10a当たりの収量 18.7t	(27年度) 2,623千円/10a	(30年度) 6,358千円/10a	(30年度) 3,447千円/10a	高度環境制御栽培施設 栽培棟A:9m×6連棟×120m=6480㎡ 栽培棟B:9m×6連棟×112m=6048㎡ 共通通路:1548㎡ 総面積:14076㎡ 内部装置一式 ・養液栽培装置・配水施設・カーテン装置 ・暖房装置・CO2発生装置 ・複合環境制御装置 等	22.1%	31年度には4月～7月に収穫が可能であるため、目標達成が見込まれる。	31年度には4月～7月に収穫が可能であるため、目標達成が見込まれる。	竣工時期の関係から、30年度は上半期に収穫ができなかったため、目標を達成できなかった。
養父市農業再生協議会	6	大藪	やぶファーム(株)	施設野菜(葉物野菜)	28	30	ほうれんそう販売単価を691円/kg(神果H27兵庫県産平均単価)以上	(27年度) 0	(30年度) 1,050円/kg	(30年度) 958円/kg	高度環境制御栽培施設 4,968㎡×2棟 (内部施設含む) 集出荷施設 968㎡×1棟	91.2%	7月6日の西日本豪雨により、2棟あるハウスのうち1棟が浸水。収穫が再開できた1月までは1棟のみの栽培となり、営業も年末需要の取込みなどの積極的な営業展開ができず、量・価格ともに弱含みの営業となった。また、売上経路別の単価をみると、エンドと直接契約できている先の単価は1,244円、委託販売は757円の結果であった。直売先の単価は目標以上を維持できているものの、委託販売先の単価は販売率との関係で上下し不安定。次年度は単価が不安定な委託販売先の比率を下げ、直売先の比率を高めて目標単価を目指す。	H30年度は、西日本豪雨での被災により施設の復旧までの半年程度の間、栽培面積が半減した。販売単価も計画を下回ったが、取組主体が目標を次年度以降の直売比率、出荷量を向上させるよう指導した。	豪雨被害による栽培面積の減少等が原因で、目標の達成に至らなかった。
丹波市地域農業再生協議会	28-1	丹波市	株式会社丹波野菜工房	ベビーリーフ	28	30	単位面積当たり販売額の10%以上向上	(27年度) 2,751,244円/10a	(30年度) 3,365,778円/10a	(30年度) 3,111,449円/10a	生産技術高度化施設 低コスト耐候性ハウス 4棟 5,808㎡ 自動開閉施設、カーテン施設、換気扇、循環扇、灌水施設	58.6%	ほ場の石拾いに時間を要したため、耕うんが遅れたことで、栽培日数が減り、販売量が伸びず、目標達成できなかった。	取組目標の達成状況は59%であるが、来年度は栽培日数が伸びることにより、目標を達成する見込である。	事業の活用により販売額が向上したが、目標達成には至らなかった。
南あわじ市農業再生協議会	2	志知・賀集・福良・阿万	あわじ島農業協同組合	レタス	28	30	単位面積当たり販売額の10%以上向上	(27年度) 470,436円/10a	(30年度) 520,200円/10a	(30年度) 378,750円/10a	真空予冷施設(7パレット2槽式)	-184.2%	市場価格が低迷したため取組目標が達成しなかった。	市場価格の低迷により販売単価の向上は難しい。	市場価格の低迷により目標達成に至らなかった。